

『今夜の儀式は君たちだね』

『そんな怖がらないで
こっちへおいで』

トットン

『みんなが神様へ
お仕える為の
大事な儀式なんだよ』



『おっ少しおっぱいが
大きくなつてきたかな？』

『あんっ♥神父様♥
毎晩神父様にすって
いただいている
おかげですよ♥』



『ハハ、緊張しているね』

『大丈夫だよ、
ここではみんな
してるんだよ』



『さあ、はじめようかね』

『...』

『嬉しいです、神父様♥
今宵もよろしくお願ひします♥』

『そうかそうか
2人もその子と2、3しか
違わないのにしつかりしててえらいぞ』

『はい♥ 神父様♥
今日でこの子も7つになりましたので
一緒につれてまいりました♥』

『うーん、毎夜の成果がでているねえ
今日もおなかタブタブになるまで
射精してあげるからね』

『はい♡
たぐさん、
お願いします♡』

ちほ♡

『神父様♡
わたしにもいっぱい
欲しいです♡』

『わかったわかった
でも今日は初めの子も
いるからね
少し分けてあげないとね』

ちほ♡
ちほ♡
ちほ♡

『乳首を舐める時は
ちゃんと顔を見ながらの
約束、守っているね』

『さあ、やってみてごらん
早くしないと
この眺めだけで
はでてしまいそうだよ』

えあ♡

あ…

ちほ♡

あげる





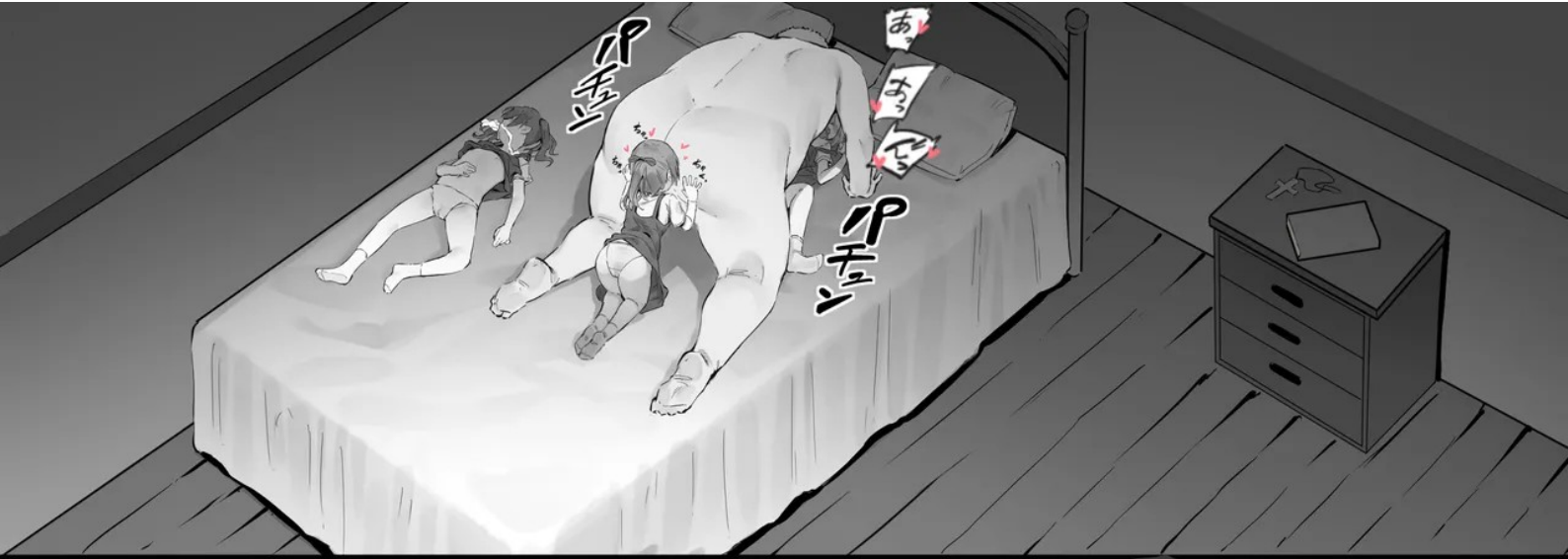
『あーそのままそのまま……
あーまだてる……
おふー……』



『やっほりちっちゃい子のお口はいいねえ
ふたふたですぐに射精てしまいますよ』

『神父様、私達にも
お願いいたします♥』

『よしそれじゃあまんこ広げて
横になりなさい』



『フンッ、フンッ!!
新品のろりまんこっ!!
形覚えるぐらい突きまくって
あげるからねえっ!!』













